

1 調査の名称

令和5年度高知県困難な問題を抱える女性への支援に関するニーズ調査

2 調査の目的

困難女性支援基本計画の策定にあたり、広く意見を集めるとともに、抱える悩みや支援機関の認知度などについて実態を把握することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲 (■個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他)

- ・県内高等学校の女子生徒
- ・県内大学の女子学生
- ・県内在住者のうち満18歳以上の女性

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

- ・県内高等学校の女子生徒
400人 (母集団の大きさ：約8,300人)
- ・県内大学の女子学生
400人 (母集団の大きさ：約3,900人)
- ・県内在住者のうち満18歳以上の女性
1,000人

(2) 報告者の選定方法 (□全数 □無作為抽出 ■有意抽出)

- ・県内高等学校及び大学の女子生徒・女子学生
高等学校は、私立、公立、高知市内、郡部など特徴が異なる学校を選定。大学は1校を選定。
- ・県内在住者のうち満18歳以上の女性
モニター登録している県内在住者のうち満18歳以上の女性を選定。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

- ① これまでに悩みを抱えたことがあるか
 - ② 相談機関として知っているものはあるか
 - ③ 相談機関に相談したことはあるか
 - ④ どのようにすれば相談機関に相談しやすくなるか
- (本調査には、意識等に関する事項も含まれる。詳細は調査票を参照)

(2) 基準となる期日又は期間

調査票記入日現在 (調査実施期間中の任意の1日)

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

- ・県内高等学校及び大学の女子生徒・女子学生
高知県一民間事業者一学校一報告者

- ・県内在住者のうち満18歳以上の女性
高知県一民間事業者一報告者

(2) 調査方法

- 郵送調査
 オンライン調査
 調査員調査
 その他 (学校)

[調査方法の概要]

(県内高等学校の女子生徒：郵送調査)

- ・高知県から調査業務を受託した民間事業者が、学校に対して郵送により調査票を送付する。
- ・学校は報告者に対して調査票を配付する。
- ・報告者は、調査票に記入し、学校を経由して民間事業者に郵送で提出する。

(県内大学の女子学生：オンライン調査)

- ・高知県から調査業務を受託した民間事業者が、学校に対して郵送によりウェブ上のアンケートフォームにつながるQRコード及びURLを付した依頼文をメール送付する。
- ・学校は報告者に対して依頼文をメール送付する。
- ・報告者は、当該ウェブで回答を入力し、民間事業者に報告する。

(県内在住者のうち満18歳以上の女性：オンライン調査)

- ・高知県から調査業務を受託した民間事業者が、アンケートモニターに対して会員サイト上でアンケートを依頼する。
- ・モニター登録している報告者は、ウェブ上で回答を入力し、民間事業者に報告する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

- 1回限り
 毎月
 四半期
 1年
 2年
 3年
 5年
 不定期
 その他 ()
- (1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：)年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和5年7月上旬～令和5年8月下旬